



矢倉学区
未来のまち協議会

矢倉みらい通信

Yagura Mirai Tsushin

発行
矢倉学区未来のまち協議会
連絡先
TEL・FAX 077-565-1560
E-mail yagura@machikyou.jp

ホームページ
<http://machikyou.jp/yagura>

矢倉学区 (9月1日現在) (前月比増減)
人口 9,946人 (+2人)
男性 4,892人 (+4人)
女性 5,054人 (-2人)
世帯数 4,395世帯 (+5世帯)

予告

ふれあいまつり・矢倉

令和元年11月3日(日)

9:30~14:30

矢倉小学校

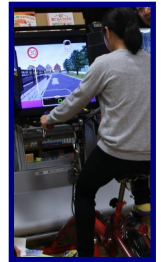
※写真は昨年の様子です



模擬店

今年もいっぱい!
ワクワク! ドキドキ!

体験
コーナー



作品展示



フリーマーケット



ステージ



ふれあいまつり矢倉実行委員会

矢倉学区人権フォーラム

第3講座を開催！

8月7日(水)、表記講座を矢倉まちづくりセンターで、35人の出席を得て開催しました。

講師に草津市同和教育啓発講師団の木村清先生を迎え、「一人ひとりが輝くために今、私が問われていること」をテーマに、各町内会で開催される「町内学習懇談会」に向けて、「プロゴルファーの渋野日向子さんのように、笑顔は世界共通」など、タイムリーな話題も取り入れながら、子どもの人権や外国人の人権、同和問題など、根拠のない偏見や差別をなくすために「正しく理解するには何をすべきか」等の貴重な講義内容でした。

各御町内で「学習懇談会」を開催される方々には、この講演内容を参考にお話を進めていただければ幸いです。

(矢倉学区人権フォーラム)



わんぱくプラザ矢倉っ子

「流しそうめん体験&館外学習」

8月22日(木)、まちづくりセンターにて29人の子どもの参加を得て開催しました。第1部の「流しそうめん体験」では本格的な“流しそうめん”は初めてという子どもがほとんどで、竹さおから流れてくる“そうめん”と“みかん”を楽しそうにすくい、口々に「お腹いっぱいになった！」と喜んでいました。

第2部、東近江市のココヨ滋賀工場の見学に行ってきました。子供たちは、ノートづくりや、ココヨの歴史などの説明を聞いたあと、キャンパスノートが機械から流れ、裁断される工程まで見学しました。また、ノートの強度を量るための吊り下げ実験も行い、当初、2kgや3kgだと予想されたものが、なんと18kgまで吊り下げることができ、全員がびっくり！色々な事を学んで帰路につきました。

(わんぱくプラザ矢倉っ子
実行委員会)



こんなの初めてや(^^)♪



実験に興味津々♪



ドンドン流れてくるよ！

大人のための自分磨き

Lesson6.

「大人のメイクレッスン」
開催

9月7日(土)、メイクアップアドバイザーの有本浩美先生を迎え、普段使っている自分の化粧道具でできるメイク術にトライしました。今回は15人の受講者が、艶玉メイクと眉の書き方を学び、自分達でメイクをし、先生の手直しを得て、全員が5歳も若返ったかのような変身ぶりでした。「眉の書き方を変えるだけで、目が大きく見える！」「ちょっとしたコツで、こんなにキレイに見えるのは嬉しい」「もっと奥深く学んでみたい」などキレイになる事にとっても前向きな感想が頂けました。キレイになると心も豊かになりますね。心と生活を豊かにする大人のための自分磨き…是非皆さんも一緒にはじめませんか。



次回は、12月7日(土)10:00~12:00
Lesson8.ドライフラワーになる生花の「大人可愛いスワッグレッスン」(花の壁飾り)です！詳細は、草津市広報・みらい通信11月号でご確認下さい。

(写真はイメージです)



やぐら朝市

出店者募集

「いつもありがとう」と地域の皆さまに愛される やぐら朝市で
あなたも手作りの野菜や果物を
一緒に販売しませんか！

出店場所：矢倉まちづくりセンター

駐輪場



新鮮野菜がズラリ



新米も並びます

お問合せ・ご連絡お待ちしております！

お問合せ 矢倉まちづくりセンター TEL077-565-1560

我ら「矢倉喜楽会」です

グラウンドゴルフ愛好者のグループとして活動しています「矢倉喜楽会」をご紹介します。今や、グラウンドゴルフは全国に300万人もいる人気スポーツです。いつでも、どこでも、誰でも、楽しめる、手軽で面白いことが人気の秘訣です。

矢倉喜楽会は、平成8年に立ち上げ、早や23年になります。矢倉学区の皆さん対象に、現在会員は64名です。毎週2回(月・木)午前中、野上公園で練習しています。

又、年5回程度大会を開催し、春・秋には県内各地に出かけています。尚、年1回一泊二日の遠征大会は県外に出かけて、会員仲間の交流を深めております。更に、今年は近隣地域(追分・寿会)の皆さんとの交流グラウンドゴルフ大会を開催しました。今後も継続し、近隣地域との交流を深めたいと考えています。以上、活動の一部を紹介しましたが、皆で和気あいあいと楽しんでいる喜楽会です。“仲間との交流、体を丈夫にする、気晴らし・楽しみの為に”初心者大歓迎です。いつでもお待ちしております。



(矢倉喜楽会 山本 征二)

ご自慢のパターで♪

「矢倉学区の医療福祉を考える会議」

7月3日(水)、「矢倉なりの見守り」をテーマに開催しました。現在、草津市全体の高齢化率は21.9%に対し、矢倉学区では23%と、やや高い数字となっています(R1.7月末時点)。おもな会議の要点は次の通りでした。

1. 「地域のなかで顔の見える関係性をつくる」ことをキーワードに「矢倉なりの高齢者の見守り体制づくり」の具体的なしくみ作り等の立案を、地域と行政、医師や介護事業所などの専門職が一緒になって、進めていく。
2. 「各地域の高齢者サロン」の支援、「近所の公園やコンビニのフリースペースなど、不特定多数の人々が集う場の活用」が高齢者の「居場所」となり「寄り合い」の機会となりえるので推奨する。
3. 「顔は知ってるけど話したことはない」等の隣人間のコミュニケーション不足対策として、普段の生活するなかで「最近どうや」と声を掛けあうことの大切さを改めて啓蒙活動として機関誌などを通じて働きかける。



熱心に討議中！

やぐら情熱子ども隊

琵琶湖でカヌー体験！

9月8日(日)、第2回やぐら情熱子ども隊の活動を雄琴の「オーパルオペテックス(株)」にて行いました。琵琶湖ではカヌー乗り、栈橋では魚釣りをして外来魚調べをしました。また施設内では、ヨシ笛作りに挑戦しました。子どもたちは、どのメニューにも一生懸命に取り組んでいる姿がほほえましかったです。特にヨシ笛作りでは無口になるほど熱心でした。これらの活動を通して、琵琶湖について色々学ぶ機会が持て、有意義な一日を過ごすことができたとと思います。

(矢倉学区子ども会指導者連絡協議会)



湖面をスイ〜ット♪



何が釣れるかな？



作業に集中！

令和元年度 第2回

「高齢者のつどい&ふれあい喫茶“憩”」ご案内

日時	令和元年11月16日(土)10時~12時		
場所	矢倉まちづくりセンター		
対象者	草津市在住・在勤の60歳以上の方		
申込期間	令和元年10月7日(月)~11月8日(金)		
参加費	300円	定員	30人(先着順)
内容	第1部「おはなし会」 第2部「みんなで歌う、懐かしの歌」		

お問合せ・お申し込みは矢倉まちづくりセンターまで

TEL/FAX 077-565-1560

こんにちは民生委員です！

今回は『研修委員会』活動の紹介です。

研修委員会は主として草津市民児協の中で、市内14学区の民児協の全委員を対象とする全委員研修会、学区合同グループ県外研修会の計画(研修テーマの選定・講師の依頼など)と、その実施を担当しています。

研修の目的は、委員全員が同じ目線で福祉に関する専門的な知識を学習しながら、それぞれの担当地域での「相談、専門職へのつなぎ、見守り活動」などに役立てるためです。

*学区合同グループ県外研修の一例ですが、宮城まり子さんが静岡県掛川市に創設され運営されている「ねむの木学園」を訪問し、宮城まり子さんのモットーとされている「やさしくね やさしくね やさしいことはつよいのよ」「ダメな子なんかひとりもない」という言葉に象徴される「すべての人・ものに対し、常に慈しみの心を注ぐことが人間としての本来の強さである」という講義の意味を直接肌で感じることができました。

今後とも、研修で学習したことを少しでも矢倉地域での活動に活かされるように努力していきます。

キラリ☆びと

ボランティア活動を通じて大勢の方々と交流しあい自分磨きが生き甲斐です



室木町
太田 禮子さん

今月号は室木町にお住いの太田禮子さんです。太田さんは、室木町の「サロン・ミックス」の代表者をはじめとして各種ボランティア活動に日々奔走しておられます。「レイカディア大学同窓会のボランティア活動の一つでデイサービス利用者のお話を聞く『傾聴』には大変興味深く学ぶことの多い活動です」とのことでした。活動のきっかけは「自分の体力向上と健康の維持、そして諸活動に係わることは将来の自分の生き方の参考になる」との思いで始められたそうです。また、「社会貢献でもあるボランティア活動を継続しているうちに、幅広い人間関係が矢倉学区内外にできたのです」と話してくださいました。

地域サロンでは「メンバーの皆様のご好意に甘えています。新しいアイデアも利用させてもらいながら毎回楽しめるように努力しています。メンバーおひとりおひとりが自分のできることにご協力くださることに感謝しています」と熱く語ってくださいました。さらに、「以前、サロン開催中に参加者の一人が体調を崩され、救急・救命処置が必要になりましたが、上手く対応できなかったのが、後日のサロンでAED使用を含む講習会を行いました」とのこと、自分たちから出来る範囲で行動が起こせるよう常に視野のアンテナを広げ、様々な活動をされる太田さんに敬服いたしました。

毎日多忙な太田さんですが、余暇の時間には草花の手入れや畑仕事もこなされるそうです。これからも素敵な笑顔で、いつまでもご活躍いただきたいと心から願っております。

(M.U)

矢倉 ほっと一息

彼岸花 (曼珠沙華) が咲き誇る季節!

彼岸花とはヒガンバナ科・ヒガンバナ属に分類される球根植物で、日本や中国に広く自生し、秋の彼岸の期間(秋分の日を入れた前後3日間)だけに花を咲かせることに由来して名付けられました。赤や白、ピンクなど「まず花が咲き、後から葉っぱが伸びる」という通常の草花とは逆の生態から「葉見ず花見ず」と呼ばれ、昔の人は恐れをなして、死人花(しびとばな)や地獄花(じごくばな)などと呼ぶことでも知られていますね。



「遠き日の亡き母の笑み彼岸花」恵寿

(T.M photoK.I)

矢倉みんなの保健室

子守りをスマホに任せていませんか!?

家事をする際、子どもがおとなしくしているようにスマホなどを使わせる保護者がいます。大変便利なスマホではありますが、これが子守りの道具のみにならないよう、例えば、時間を決めてうまく使う工夫を大人が考えてから使うことが重要です。



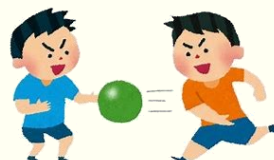
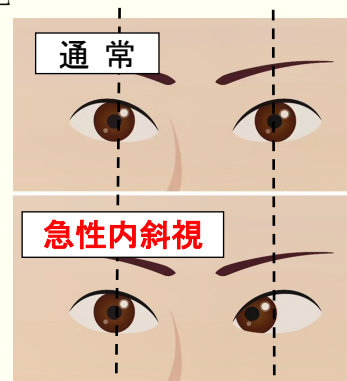
生まれた時からネットやスマホに接している子どもは、大人の経験の1年と重みが違いゲーム依存症のリスクが高くなります。

乳幼児期は、手で触ったり、なめたり、匂いをかいだりして五感を発達させる大切な時期なのですが、スマホ依存の子守りだけでは、親子がお互いに目を合わせ、スキンシップをし、愛着形成や子どもの健全な成長を助ける時間とはなりません。走ったり、ボールなどで遊んだりして子どもは体の動かし方やバランスのとり方を習得することで動態視力も発達し成長します。

近年の深刻な問題点として

- ①若者を中心に「急性内斜視」の患者が増加。
- ②片方の黒目が内側にき、物が二重に見える。

などのスマートフォンの長時間使用による影響が懸念されています。



違いが良く解りますね!

(K. F)

伝言板

なかよしひろば プラス にこにこレストラン

みんなで
行こう!



いろいろ
遊ぼう!

開催日時: 10月12日(土) 10:00~14:00
 場所: 矢倉まちづくりセンター
 メニュー: カレーライス(数量限定です)
 参加費: ひとり100円
 お問い合わせ: 矢倉まちづくりセンター
 TEL 077-565-1560



皆で食べるとおいしいね!

詳しくは町内回覧をご覧ください